平成 28 年度事業 事後評価・決算 事務事業マネジメントシート

	事務事業名	要保護準要保護児	童生徒援助事業	所属部	教育委員会	所属課 学校教育課
総		⟨Ⅳ〉ふるさとを学び育	育つまち≪教育・文化≫	所属G	義務教育グループ	課長名 佐藤 慎治
合計	施策名	を策名 (27)学校教育の充実 対 アナの思考 よではのよけ 意 基礎基本(知・徳・体)の発達を促し、生き抜くカ		担当者名	鳥谷 周史	電話番号 0854-40-1072 (内線) 2283
通体	1	象 ハラベの元里・中子校の生徒 図 を身につける。 本事業名: / (102) 田鉄さた均える旧帝仕往るの本語の本宝		予算科目	会計 款 大事業 大 0 1 5 0 0 2 業	
系	目対 児童・生	生徒	意図 個に応じた教育・支援を受ける。		項 目 中事業 中 1 0 0 2 業	

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

② 事業内容

(期間限定複数年度事業は全体像を記述)

経済的に困っている児童生徒の保護者を援助し、就学を促し教育の充実を図る ・援助費(通学費、新入学用品費、給食費等)

- ・援助賃(通字賃、新人字用品賃、船長賃等) を補助(国の要保護基準額を準用)、医療費 の補助 ・年4 回支給
- ・本人口座振込み(学校長支払いの場合もある)

(2)事務事業の手段・指標

① 主な活動

	28年度実績(28年度に行った主な活動)	29年度計画(29年度に計画する主な活動)
	•就学援助費認定事務(申請書受理、所得等	左記に同じ
	の調査確認)	
	•就学援助費支給事務(年4回)…学校経費	
丰	調査・保護者通知	
手段	•要保護補助金(国補助申請)申請事務	
权		

	②活動指標	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)
ア	小中学校数	校	23	23	22	22
イ	認定者数	人	323	331	306	334
ゥ	支給金額	千円	27,479	28,438	25,424	31,449
ェ						

(3)事務事業の目的・指標

	(3) 事務事業の日的 情に						
	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)
		ア児童生徒数	人	3,064	2,996	2,947	2,803
	児童生徒 	1					
E		ゥ					
É	的② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)
		ア 準要保護児童生徒数(延人数)	人	321	318	296	317
	就学が困難な児童生徒の就学を援助する	イ認定金額	千円	27,479	28,438	25,424	31,449
		ゥ					

(4)事務事業のコスト

(4)争務争耒のコスト								
① 事業費の内訳(28年度決算)		2	コストの推移	単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(計画)
扶助費 25,424千円		ᄆᅺ	国庫支出金	千円	5	96	22	238
	=	財源	県支出金	千円				
	事業	次	地方債	千円				
	書	訳	その他	千円				
	晃	ш	一般財源	千円	27,474	28,342	25,402	31,211
			事業費計 (A)	千円	27,479	28,438	25,424	31,449
	人		正規職員従事人数	人	1	1	1	
	件		延べ業務時間	時間	120	120	120	
	費		人件費計(B)	千円	467	470	476	
		トー	·タルコスト(A)+(B)	千円	27,946	28,908	25,900	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革 改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して 市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や 要望が寄せられているか?)
国の制度改正により、補助金から交付金となった。 認定基準が市町村の裁量となった。		新入学用品費について、入学前に支給するよう要望がある。

所属部 <mark>教育委員会</mark>

所属課 <mark>学校教育課</mark>

2	事後評価	(SEE)
---	------	-------

2	争伐	評価	[SEE]							
	① 政	女策体	系との整合性	この事務事業の目	目的は市の	政策体系に結びつくかっ	意図することが結びついているか	۱?	見直し余地があるとする理由	
	Г	見見	直し余地があ	る 🔽 紛	がつい	ている	* 余地がある均	易合🛶		
Α			=0/\\-0% 05	V — 111	10 - 0	C				
目	(2) 1/3	/井閣	与の妥当性	なぜこの事業を市	が行わな	ければならないのか?	税金を投入して達成する目的が	11.3		
的	<u> </u>	_					* 余地がある ^は			
妥		」 見し	重し余地があ	ବ <u>୮</u> ୪ ୫	そ当であ	ବ	* 水地がめる	Ø 🗆 🔫		
当	A +	1 4 3	大回るごとは							
的妥当性	(3) X	可家 " 思	恩図の安白性	対象を限定・追加	11する必要	はないか?意図を限	定・拡充する必要はないか?			
		□見圓	直し余地があ	る 🔽 🛭	堕切であ	る	* 余地がある	易合🛶		
	④ 成	丈果の	向上余地 月	成果を向上させる余	地はあるな				「原因で成果向上が期待できないのか?	
			L余地がある			認定基準や支援	給単価を見直すことにより	人、対象者	が増となり、保護者の経済的負担	担
		_ 向_	L余地がない		理由	の軽減につなた	がる。			
					一一					
	⑤ 廃	を止・位	木止の成果へ	の影響 この事	務事業を原	発止・休止した場合の	影響の有無とその内容は?			
Ь		影響	警無			経済的理由に。	より教育の均等化の機会:	が阻害され	れる児童生徒が生じる	
B ≠	V	7 影響	擊有		TER ets					
有 効					理由					
刈										
性	⑥ 類	頁似事	業との統廃台	・連携の可能性	E 目的達	或には、この事務事業以	外の手段(類似事業)はないか? あ	る場合、その	類似事業との統廃合・連携ができるか?	
	Г		こ手段がある							
	,			連携ができる		事業名)				
		7		連携ができない		類似事業はない	١,			
					1	XXX 7 X 10 00	0			
	l.	a 研じ	こ手段がない		理由					
	Į.	ا کا ا	こ 丁 秋 が " み 0 ・							
	(F) #	1 ** #								
			(八首)小鼠 全地	式甲太下げずにす	世典太出	浦できたいかつ(仕样	めて注の済まれ 住民の扱われ	(ئاج		
	<u>(/)</u>				業費を削		や工法の適正化、住民の協力な			
		削派	域余地がある		業費を削		や工法の適正化、住民の協力を 目を準用しており、削減の		ない。	
		削派			理由				ない。	
С		削派	域余地がある						<i>t</i> ;:	
C 効	□	削減	或余地がある 或余地がない		理由	国の基準額・費	:目を準用しており、削減の	の余地は		
C 効 率	「 ▼ 8 人	削減 削減	或余地がある 或余地がない (延べ業務時	間)の削減余地	理由	国の基準額・費	:目を準用しており、削減の 大で延べ業務時間を削減できな	の余地は		
C 効	「 ▼ 8 人	削減 削減 件費 削減	或余地がある或余地がない(延べ業務時或余地がある	間)の削減余地	理由	国の基準額・費	:目を準用しており、削減の	の余地は		
C 効 率	「 ▼ 8 人	削減 削減 件費 削減	或余地がある 或余地がない (延べ業務時	間)の削減余地	理由	国の基準額・費	:目を準用しており、削減の 大で延べ業務時間を削減できな	の余地は		
C 効 率	「 ▼ 8 人	削減 削減 件費 削減	或余地がある或余地がない(延べ業務時或余地がある	間)の削減余地	理由	国の基準額・費	:目を準用しており、削減の 大で延べ業務時間を削減できな	の余地は		
C効率性		判》) 一件費 一判》 一判》	或余地がある 或余地がない <u>(延べ業務時</u> 或余地がある 或余地がない	間)の削減余地	理由	国の基準額・費金の基準額・費金を受けます。 まる まっこう まっこう まっこう まっこう まっこう まっこう まっこう まっこう	:目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、	の余地は [;] いか? 正 ^職 事務の肖	^{裁員以外や外部委託ができないか?} 川減が期待できる。	
C効率性		削減 一件費 一件削減 一件 一件 一件 一件 一件 一件 一件 一件 一件 一件	或余地がある 或余地がない (延べ業務時 或余地がない 会・費用負担	間)の削減余地	理由	国の基準額・費品の基準額・費品の基準の力をできます。 事務作業の効果を おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう	:目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか?	の余地は 下いか? 正職事務の肖	^{裁員以外や外部委託ができないか?} 川減が期待できる。	
C 効率性 D	(8) 人(7) □(8) □(9) □(9) □	判別》 件削削 益見 配	或余地がある 或余地がない (延べ業務時 或余地がない 会・費用負担 重し余地があ	間)の削減余地 の適正化余地 る	理由	国の基準額・費品の基準額・費品の基準の力をできます。 事務作業の効果を おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう	:目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、	の余地は 下いか? 正職事務の肖	^{裁員以外や外部委託ができないか?} 川減が期待できる。	
C効率性D	(8) 人(7) □(8) □(9) □(9) □	判別》 件削削 益見 配	或余地がある 或余地がない (延べ業務時 或余地がない 会・費用負担	間)の削減余地 の適正化余地 る	理由	国の基準額・費品の基準額・費品の基準の力をできます。 事務作業の効果を おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう	:目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか?	の余地は 下いか? 正職事務の肖	^{裁員以外や外部委託ができないか?} 川減が期待できる。	
C 効率性 D 公平	(8) 人(7) □(8) □(9) □(9) □	判別》 件削削 益見 配	或余地がある 或余地がない (延べ業務時 或余地がない 会・費用負担 重し余地があ	間)の削減余地 の適正化余地 る	理由 成果を 理由 事業内	国の基準額・費品の基準額・費品の基準の力をできます。 事務作業の効果を おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう	:目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか?	の余地は 下いか? 正職事務の肖	^{裁員以外や外部委託ができないか?} 川減が期待できる。	
C効率性D	(8) 人(7) □(8) □(9) □(9) □	判別》 件削削 益見 配	或余地がある 或余地がない (延べ業務時 或余地がない 会・費用負担 重し余地があ	間)の削減余地 の適正化余地 る	理由 成果を 理由 事業内	国の基準額・費品の基準額・費品の基準の力をできます。 事務作業の効果を おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう	:目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか?	の余地は 下いか? 正職事務の肖	^{裁員以外や外部委託ができないか?} 川減が期待できる。	
C 効率性 D 公平性	图 及	判別 件削削 益見公 通	或余地があるい (延べ業務時 或余地がない 会・費用がない 会・費用がある である。	間)の削減余地 の適正化余地 る	理由 成果を 理由 事業内	国の基準額・費品の基準額・費品の基準の力をできます。 事務作業の効果を おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう	:目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか? よ、要綱にて定めている。	の余地は事務の肖	成員以外や外部委託ができないか? 削減が期待できる。 旦が公平・公正か?	
C 効率性 D 公平性	图	判	或余地がない (延二、大学を ででででする。 (延二、大学でででする。) (延二、大学ででする。) (延二、大学ででする。) (正一、大学ででする。) (正一、大学でする。)	間)の削減余地 の適正化余地 る 5	理由 成果を 理由 事業内	国の基準額・費品の基準額・費品の基準の力をできます。 事務作業の効果を おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう	注目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか? よ、要綱にて定めている。	の余地は いか?正職 事務の肖 受益者負担	成員以外や外部委託ができないか? 削減が期待できる。 旦が公平・公正か?	写
C効率性 D公平性	图	判	或余地があるい (延べ業務時 或余地がない 会・費用がない 会・費用がある である。	間)の削減余地 の適正化余地 る	理由理由事業內理由	国の基準額・費品の基準額・費品の基準の力をできます。 事務作業の効果を おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう おっこう	注目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか? は、要綱にて定めている。 (2) 1次評価結果の総 準要保護援助費につ	の余地は いか?正職 事務の肖 受益者負担 いては、長	成員以外や外部委託ができないか? 削減が期待できる。 旦が公平・公正か?	
C 効率性 D 公平性 評価	③ 及○ ▼○ ▼○ ▼○ ▼○ A	判別》 件削別 益見公 次 評 的	或余地がない (或余地ががない (或余地ががないがないがないがないがないががががいがいがいがいがいがいがいがいがいがないがな	問)の削減余地 の適正化余地 る る 評価結果 ▼ 適切	理由 成果を 理由 理由 現中 理由 見 見	国の基準額・費 でではずにやり方の工事務作業の効率 をが一部の受益者に対象者の基準に対象者の基準に	注目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか? は、要綱にて定めている。 ② 1次評価結果の総 準要保護援助費につり など、経済情勢により	の余地は いか?正職 事務の肖 受益者負担 には に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	成員以外や外部委託ができないか? 削減が期待できる。 ⊒が公平・公正か? と理由) 計子(父子)家庭の増加や生活困	
C 効率性 D 公平性 評価の	③ 分 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	判削 件削削 益見公 次 目有	或余地がない (或余地がなない (或余地ががないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがない	問)の削減余地 の適正化余地 る る 評価結果 図 適切 回 適切	理由水果を理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	国の基準額・費金を受けています。 事務作業の効果をが一部の受益者に対象者の基準に対象者の基準に	注目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか? は、要綱にて定めている。 (2) 1次評価結果の総 準要保護援助費につ	の余地は いか?正職 事務の肖 受益者負担 には に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	成員以外や外部委託ができないか? 削減が期待できる。 ⊒が公平・公正か? と理由) 計子(父子)家庭の増加や生活困	
C 効率性 D 公平性 評価の総	⑧ 及⑨ 受□ ABC	削削 件削削 益見公 評 的効率	或余地がない (或余地がなながなながながなながなながなながなながななががななががななががなががながが	問)の削減余地 の適正化余地 る。 評価結果 「回適切切切切切切切切切切切切切切切り	理 事 理	国の基準額・費品の基準額・費品を	注目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか? は、要綱にて定めている。 ② 1次評価結果の総 準要保護援助費につり など、経済情勢により	の余地は いか?正職 事務の肖 受益者負担 には に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	成員以外や外部委託ができないか? 削減が期待できる。 ⊒が公平・公正か? と理由) 計子(父子)家庭の増加や生活困	
C 効率性 D 公平性 評価の	⑧ 及⑨ 受□ ABC	判削 件削削 益見公 次 目有	或余地がない (或余地がなながなながながなながなながなながなながななががななががななががなががながが	問)の削減余地 の適正化余地 る る 評価結果 図 適切 回 適切	理 事 理	国の基準額・費金を受けています。 事務作業の効果をが一部の受益者に対象者の基準に対象者の基準に	注目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか? は、要綱にて定めている。 ② 1次評価結果の総 準要保護援助費につり など、経済情勢により	の余地は いか?正職 事務の肖 受益者負担 には に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	成員以外や外部委託ができないか? 削減が期待できる。 ⊒が公平・公正か? と理由) 計子(父子)家庭の増加や生活困	
C 効率性 D 公平性 評価の総	⑧ 及⑨ 受□ ABC	削削 件削削 益見公 評 的効率	或余地がない (或余地がなながなながながなながなながなながなながななががななががななががなががながが	問)の削減余地 の適正化余地 る。 評価結果 「回適切切切切切切切切切切切切切切切り	理 事 理	国の基準額・費品の基準額・費品を	注目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか? は、要綱にて定めている。 ② 1次評価結果の総 準要保護援助費につり など、経済情勢により	の余地は いか?正職 事務の肖 受益者負担 には に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	成員以外や外部委託ができないか? 削減が期待できる。 ⊒が公平・公正か? と理由) 計子(父子)家庭の増加や生活困	
C 効率性 D 公平性 評価の総括	⑧ 从□ □ □□ □<l< th=""><th>削削 件削削 益見公</th><th>或成 (で成成 会・ とし とし 性性性 性性 性性 は からい と は は は は は は は は は は は は は は は は は は</th><th>間)の削減余地 の適正化余地 る。 評価結果 「適適切切」 「適切切」</th><th>理 事 理</th><th>国の基準額・費品の基準額・費品を</th><th>注目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか? は、要綱にて定めている。 ② 1次評価結果の総 準要保護援助費につり など、経済情勢により</th><th>の余地は いか?正職 事務の肖 受益者負担 には に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、</th><th>成員以外や外部委託ができないか? 削減が期待できる。 ⊒が公平・公正か? と理由) 計子(父子)家庭の増加や生活困</th><th></th></l<>	削削 件削削 益見公	或成 (で成成 会・ とし とし 性性性 性性 性性 は からい と は は は は は は は は は は は は は は は は は は	間)の削減余地 の適正化余地 る。 評価結果 「適適切切」 「適切切」	理 事 理	国の基準額・費品の基準額・費品を	注目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 扁っていて不公平ではないか? は、要綱にて定めている。 ② 1次評価結果の総 準要保護援助費につり など、経済情勢により	の余地は いか?正職 事務の肖 受益者負担 には に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	成員以外や外部委託ができないか? 削減が期待できる。 ⊒が公平・公正か? と理由) 計子(父子)家庭の増加や生活困	
C 効率性 D 公平性 評価の総括 3	⑧ 人◎ 子○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	削削を発見の変には、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	或余 (間)の削減余地 の適正化余地 る。 評価結果 図適適切切 図询切り	理 水 理 事 理 見見見 正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正	国の基準額・費品の基準額・費品を受益者に対象者の基準を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	き目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 編っていて不公平ではないか? は、要綱にて定めている。 ② 1次評価結果の総 準要保護援助費により とがないように、援助が	の余地は いか?正職 事務の肖 受益者負担 には に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	成員以外や外部委託ができないか? 川減が期待できる。 目が公平・公正か? と理由) 計子(父子)家庭の増加や生活困 徒が家庭の環境により左右される	るこ
C 効率性 D 公平性 評価の総括 3	⑧ 人◎ 子○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	削削を発見の変には、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	或余 (間)の削減余地 の適正化余地 る。 評価結果 図適適切切 図询切り	理 水 理 事 理 見見見 正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正正	国の基準額・費品の基準額・費品を	き目を準用しており、削減の 夫で延べ業務時間を削減できな 率化(システム化)により、 編っていて不公平ではないか? は、要綱にて定めている。 ② 1次評価結果の総 準要保護援助費により とがないように、援助が	の余地は いか?正職 事務の肖 受益者負担 には に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	成員以外や外部委託ができないか? 削減が期待できる。 ⊒が公平・公正か? と理由) 計子(父子)家庭の増加や生活困	るこ

3 今後の方向性【PLAN】	
① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果
□廃止 □ 休止 □ 目的再設定 □ 事業統廃合・連携 □ 事業のやり方改善(有効性改善) □ 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) □ 成果は維持、コストは国の基準額を準用しているため、現段階では増加の傾向にある。新入学用品費の入学前支給を進める。	コスト 削減 維持 増加 向上 成維 × × 低 × × 底 × × 原止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。